

新年度スタート

令和6年度がスタートしました。子どもたちのために学校・保護者・地域みんなががんばっていきましょう。教育研究所も教職員の皆様とともに野洲市の保育・教育のために尽力してまいります。

この一年間、先生方にはお世話になります。どうぞご協力よろしくお願い申し上げます。

今年度も、教育研究所では、確かな研究・実践に取り組み、その成果や有意義な情報を発信していきます。小中学校では、5年目スキルアップ研修でお世話になりますが、今年度は市内9校中、対象校が5校となっています。日程が許す限り、それ以外の学校でも校内研修や授業研究会などにも参加させていただき、少しでも先生方の研究の推進に寄与できればと考えています。お気軽に声をかけていただけましたら幸いです。

また、「まなび野洲検定」におきましては、小学校4～6年生の子どもたちへの動機づけの声掛けをよろしくお願いいたします。昨年度は、1級合格が過去最高の16名で、向上心を持って取り組む子どもたちが増えたことをうれしく思っています。これは夏休みの過ごし方をいかに充実したものにすることも関わってきます。保護者の皆様や先生方の声掛けよろしくお願いいたします。



いじめを予防するために

渡辺弥生 法政大学教授のコラムより

いじめがなぜ起きるのか、そのメカニズムを知るからこそ、予防策を講じることができます。そのメカニズムを考えるモデルの一つ、「社会的情報処理理論」の枠組を紹介します。

同じ出来事に遭遇しても、人によって謝罪したり、攻撃したりと行動の違いが顕著になるのはなぜでしょう。「社会的情報処理理論」では、「ある出来事に直面し、ある行動を選択し、実行する」というプロセスを、人間の思考の情報処理として見立てます。これが社会的情報処理モデルです。

例えば、道を歩いている、あなたの肩が誰かの肩に当たったとしましょう。まず、下図のように「肩が当たった」という出来事を「情報の符号化」①によって、連続している事象から切り出します。

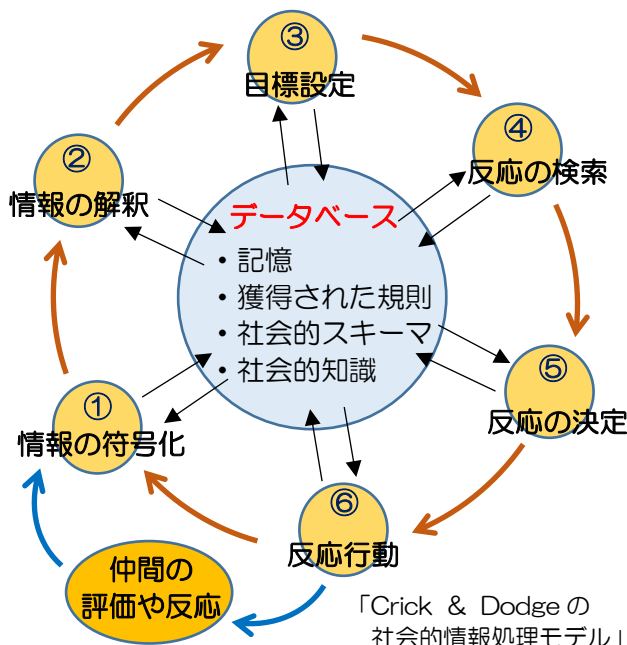
次に、私たちは瞬時に、「情報の解釈」②や原因探しを始めます。ここで、「ごめんなさい」と謝る人は、「自分がぼろっとしていたからだ」などと、自分に原因を求めるような解釈をしています。「なんだよ！」と怒る人は、「相手がわざとやってきた」と解釈しています。

そのうえで、「目標設定」③を行い、相手が知らない人なのか、上司や友達なのかなどの関係性を考えて、この先どのような行動をとるかを考えます。長期的に大事にするべき関係性だと捉えれば、相手を傷つけない行動を取ろうと思うかもしれません。二度と会わない関係性や上下関係があり自分の方が上だと思っているなら、怒りをぶつけてもよいと判断するかもしれないのです。

「反応の検索」④では、「謝る」「悪態をつく」「蹴る」など、自分の行動のレパートリーの中から反応を探します。そして、その中でベストだと判断したことが「反応の決定」⑤となり、最終的に「反応行動」⑥に移されるというわけです。

このモデルをもとに考えることで、「解釈を他人のせいにしがち」「目標設定がなく行き当たりばったり」「行動のレパートリーに適切な行動が入っていない」「ベストな選択ができない」など①～⑥の情報処理のどこに問題があるかを検討することができます。攻撃行動を取りがちな子どもの問題がこのプロセスのどこにあるかを明らかにし、問題の解決に必要なスキルを獲得できるように支援するとよいでしょう。

あるいは、こうした情報処理自体が未熟だと分かれば、人間が考えて行動を導き出すときのプロセスを教えて、考え方が感情や行動にも影響することに気付かせるとよいでしょう。



2024(令和6)年度研修等計画

変更になる場合もあります

○読書活動推進講座

4月16日(火)15:30～ 野洲図書館

- 野洲図書館の館長さん、研修担当の方から図書館が園や学校にできること、その活用術などを話していただきます。各校園1名の参加をお願いします。
小中の図書ボランティアさんにもお声掛けください。



○5年目スキルアップ研修オリエンテーション

5月21日(火)15:00～ 人権センター



- 対象教職員の指導力(授業力)の向上をめざし、各学校でミドルリーダーとして活躍できるよう野洲市の教育を担える人材を育成する研修の一年間の活動内容や日程等を理解していただきます。
モデル教諭の授業参観、授業公開、研究授業(代表授業)・協議会、研究論文作成、研究報告等を一年間かけて行います。

○研究論文の書き方講座

5月31日(金)13:30～ 歴史民俗博物館(銅鐸博物館)

- 研究奨励事業の研究論文向けの講座です。
5年目スキルアップ研修対象者は、参加対象です。
今年度も県総合教育センターにご教授いただきます。
研究主任の先生方、管理職の皆さん、都合がございましたら是非この講座にご参加ください。研究の進め方、まとめ方がよくわかります。



○夏季研修(選択)

7月22日(月)～8月26日(月) 各所



- NITS(独立行政法人教職員支援機構)と県総合教育センター、教育研究所の講座から研修履歴を参照していただき、各校・各教職員に必要なとされるものを3つ選択(学校全体・個人)して受講してください。

・教育法規演習講座

7月29日(月)9:30～11:30 人権センター

- 携わることが少ない教育関係の法規等の演習問題を考える講座です。

・小学校体育実技講習会

8月1日(木)午前 野洲総合体育館

- 勤務年数6年未満(悉皆)と希望者対象の研修です。
小学校体育科部会の先生方に講習会の内容を伝達していただきます。



・特別支援教育研修会

8月1日(木)午後 コミセンしのはら

- 前半・・・自閉スペクトラム症の子どもたちのことについて学び、よりよい関わり方や支援の仕方について一緒に考えていきます。
後半・・・発達障害の疑似体験を予定しています。

○まなび野洲検定

9月上旬 各小学校

- 4～6年生の希望者対象です。1学期に申込用紙・テキストを配ります



令和6年度 就学前教育研修計画予定



| NO | 期日 時間 | 研修講座名 | 内 容 | 講師・担当者 | 対 象 |
|-----|---------------------------------|-------------------------------|-------------------------------------|---------------------|---------------------|
| 1 | 4月16日(火) | 読書活動推進講座 | 図書館の活用術について | 野洲図書館 | 担当者各園1名 |
| 2 | 5月16日(木) | 園長研修 | 園運営のリーダーシップと 経営責任 | 未定 | 園長・副園長・所長 |
| 3 | 5月28日(火) | 主査研修 | 保育改善と人材育成 | 保育アドバイザー | 主査 |
| 4 | 5月31日 (金) | レポート研修 (教育研究所主催) | 研究論文の作成について | 滋賀県総合教育 センター 講師 | 中堅受講者 5年研予定者 |
| 5 | 6月13日(木) | 主任研修 | 人材育成と園内連携について | 保育アドバイザー | 主任 |
| 6 | 6月25日(火) | 保育実技研修① | 実技研修① | 未定 | 学級担任等 |
| 7 | 6月27日(木) | 人権教育研修① | 子ども理解と子どもの人権 | 市内園 園長 | 学級担任等 |
| 8 | 7月22日(月) | 2年次まとめ研修① | 1学期の保育を振り返って | 保育アドバイザー | 受講者 |
| 9 | 7月下旬 | 就学前講座① | 子ども理解と学びの見取り | 未定 | 学級担任等 |
| 10 | 8月1日(木) | 保育実技研修② | 実技研修②(体力向上) | 県研修の伝達研修 | 学級担任等 |
| 11 | 8月6日(火) | 市管理職研修 | 未定 | 学務課 | 園長・副園長・所長 |
| 12 | 8月下旬予定 | 就学前講座② | 子どもたちの多様な出会いを 生む保育環境 | 滋賀大学教育学部 山本 一成さん | 各園職員 |
| 13 | 8月20日(水) | 人権教育② | 差別の現実から学ぶ | 馬場 洋子さん | 各園職員 |
| 14 | 9月5日(木) | 虐待対応研修 | 現状理解と園での対応 | 家児相相談員 | 各園職員 |
| 15 | 11月28日(木) | 保育実技研修③ | 実技研修③ | 未定 | 学級担任等 |
| 16 | 12月5日(木) | 中堅研修 | 研究レポート作成に向けて | 保育アドバイザー | 受講者 |
| 17 | 12月24日(火) | 2年次まとめ研修② | 2学期の保育を振り返って | 保育アドバイザー | 受講者 |
| 18 | 1月16日(木) | 中堅報告研修 | 研究報告会 | 保育アドバイザー | 受講者・学級担任等 |
| 19 | 2月27日(木) | 2年次まとめ研修③ | 年度末まとめ研修 | 保育アドバイザー | 受講者 |
| その他 | 年間一人8回 園内研究相談 5年次研究相談 | 2年次研修 園内研修 研究レポート相談 | 訪問指導研修 (5名) 各園1回程度 各園1回程度 | 保育アドバイザー | 受講者 主任・主査 応募者 |

就学前研修について

1. アドバイザーの趣旨

- ・就学前教育キャリアステージにおける教職員育成指標に基づき、研修を計画的に実施し、市内の幼児教育・保育の更なる質の向上を図る。
- ・勤務2年次の教職員を対象に各園を訪問し、保育指導を行うと共に、園運営等の支援のため、経験を生かしたアドバイス等を行う。
- ・勤務5年次の教職員を対象とした自己研鑽の成果をまとめ「教育奨励事業」に応募する。
- ・教育研究所や幼稚園教育研究会・保育研究会などの研修会の実施協力等を行う。

2. 保育アドバイザーの主な仕事内容

- (1) 市内幼稚園・認定こども園・保育園の訪問指導の実施
 - ・市立幼稚園・認定こども園・保育園の2年次職員受講対象（1年次経験者および園希望者含む）
 - ・園内研究の推進に伴う相談・助言
 - ・5年次研・中堅教員巡回相談
 - ・各園の巡回保育相談
- (2) 就学前教育・保育講座
 - ・キャリア研修
（管理職研修、主任・主査研修、2年次スキルアップ研修〈訪問指導対象者〉・5年次レポート研修）
 - ・経験者研修 〈人権研修・虐待対応研修・中堅研修〉
 - ・実技研修 市幼研 市保研との共催
- (3) オンライン研修
 - ・対外研修 保健関係・防災、安全指導関係等



「令和5年度 研究奨励事業の表彰」

研究論文で奨励証を取られた先生方の表彰を3月25日に行いました。校園に配付しました所報2023に研究論文が載っていますのでご覧ください。

【個人研究の部】

- 〈最優秀賞〉 小栗 はるか 先生（野洲小学校）
研究主題 主体的な学びを目指した算数科学習指導
～学びの過程を取り入れた第3学年小数の学習を通して～
- 〈優秀賞〉 岡田 愛理 先生（中主小学校）
研究主題 主体的に課題解決へ向かう子どもの育成を目指した体育科学習
―「体づくり運動」を軸に組み立てる授業実践を通して―
- 〈奨励賞〉 元島 咲良 先生（中主幼稚園）
研究主題 伝え合うことの楽しさを感じられる保育とは
～“おはなしたいむ”を通して～

【グループ研究の部】 なし



今年度、研究奨励事業への多くの皆様の応募をお待ちしています。

おすすめの1冊

**生徒に
一生涯の
幸せを与える
学級経営**

西川純
中学校・
高校では、
どんな
学級経営が
望ましいのか

生徒の
幸せのために
教師は
何をすべきか

『学び合い』から考える、
新しい学級経営の本!

東洋館出版社

『生徒に一生涯の幸せを与える学級経営』

西川 純 著 東洋館出版社

西川純先生による待望の学級経営本!
中学校・高校ではどんな学級経営が望ましいのか。
生徒の幸せのために教師は何をすべきなのか。
『学び合い』から考える、生徒が本当に幸せになれるための
クラスを創る!

- 1 なぜ、教科指導を通した学級経営が必要か?
- 2 『学び合い』のセオリー
- 3 学級崩壊したらどうすべきか
- 4 成功する学級の目標づくり
- 5 これからの社会での幸せな人生

**小1担任
のための
学級経営
大事典**

「授業力&学級経営力」編集部

個人研修 1000点録を
無料DL!

学年別
学級経営書籍
販売部数
第1位

人気No.1
シリーズがさらに
グレードアップ!

ALL in ONE
学級システム
学級あそび、通知表文例まで

『小1担任のための学級経営大事典』

「授業力&学級経営力」編集部 明治図書

がんばる先生を、豪華執筆陣が1年間フルサポート!
春休みから学級開き、学級システムまで、新年度のスタート
ダッシュを完全アシスト。「魔の6月」「2学期はじめ」
「11月の荒れ」など、学級経営の難所も徹底解説。
学級あそび、通知表文例、授業ネタなど幅広い内容を網羅
した、小1担任必携の1冊です!
他学年のものもあります。

**ICT
入門**

個別最適な学び
協働的な学び

佐々木潤 著

教えやすさから学びやすさへ!

『個別最適な学び』『協働的な学び』をどうやって始めたら良いのか?
1人1台端末になったけど、どう活用したら効果的なのか?
さまざまな疑問を答えたい先生方のための「入門書」!

明治図書

『個別最適な学び×協働的な学び×ICT入門』

佐々木 潤 著 明治図書

「令和の日本型学校教育」を実現した姿がここにある!
教えやすさから学びやすさへ! 「個別最適な学び×協働的な
学び」は、相性抜群のICT端末で、より効果的に。

個別最適な学び×協働的な学び×ICTを成功させる基礎
基本から子ども達への言葉かけ、各教科の授業デザインまで
をまとめた授業づくりベースアップの入門書です。

